

令和2年度  
第1回南部町介護保険運営協議会

会 議 録

南部町介護保険運営協議会

## 会 議 録（ 要 旨 ）

会 議 名	令和2年度第1回南部町介護保険運営協議会					
開催日時	令和2年9月24日（木） 開会：午後6時 閉会：午後7時28分					
開催場所	南部町健康センター 2階 集団指導室					
出欠状況		役職名	氏 名	所 属	出欠	
	1	会長	西村 博史	有限会社 サンライズ	出	
	2	副会長	山田 賢司	南部町議会教育民生常任委員会	出	
	3	委員	新井山 美智子	南部町民生委員児童委員協議会	出	
	4	委員	立花 才	南部町社会福祉協議会	出	
	5	委員	本多 悟	介護老人保健施設 孔明荘	出	
	6	委員	小泉 哲	介護老人福祉施設 ハピネスながわ	出	
	7	委員	角沢 歩	グループホーム赤ずきん	出	
	8	委員	丸山 康子	株式会社 絵夢プランニング	出	
	9	委員	島脇 和子	ふくち在宅介護支援センター	出	
	10	委員	工藤 愛	三老デイサービスセンター八幡のゆ	出	
	11	委員	夏堀 健一	被保険者代表（第2号）		欠
	12	委員	根市 裕明	被保険者代表（第1号）	出	
	13	委員	東山 恵子	利用者家族代表	出	
	14	委員	大久保 文雄	国民健康保険 南部町医療センター		欠
	15	委員	中村 純子	中村歯科医院	出	
事務局 健康福祉課職員（9人）						
協議事項	1. 開会 2. 委嘱状交付 3. 町長あいさつ 4. 会長、副会長の選出 5. 諮問 6. 議事 （1）令和元年度介護保険特別会計決算及び介護保険事業実績について （2）南部町の高齢者を取り巻く現状について （3）第8期南部町介護保険事業計画・高齢者福祉計画策定に伴う基礎調査の結果について （4）第8期南部町介護保険事業計画・高齢者福祉計画の策定について （5）その他 7. 閉会					
会議資料	別紙のとおり					
担 当	南部町健康福祉課 介護保険班					

## 1. 開会

## 2. 委嘱状交付

## 3. 町長あいさつ

本日は、「第1回南部町介護保険運営協議会」に大変お忙しい中にもかかわらず、ご出席をいただきまして、誠にありがとうございます。

皆様方におかれましては、日ごろより当町の介護保険・高齢者福祉行政にご支援・ご協力を賜りまして、厚くお礼申し上げます。

また、このたび、介護保険運営協議会委員への就任につきましては、こころよくご承諾いただきまして重ねてお礼申し上げます。

さて、介護保険制度は創設から20年が経ち、当町における要介護認定者は1,200人に達しておりますが、介護サービスの提供事業者数も増加し、介護が必要な高齢者の生活の支えとして定着しております。

また、いわゆる団塊の世代すべてが75歳以上となる2025年を見据え、介護が必要な状態となっても、住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される「地域包括ケアシステム」の構築に取り組んできたところです。

今後の展望としては、団塊ジュニア世代が65歳以上となる2040年には、介護ニーズの高い85歳以上人口が急速に増加することが見込まれ、さらにひとり暮らし高齢者や高齢者夫婦のみの世帯、加えて認知症高齢者の増加も見込まれるなど、介護サービスの需要がさらに増加し、多様化することが想定されます。

現在、介護人材不足の状況はますます厳しくなっておりますが、2025年以降は現役世代、いわゆる担い手の減少が顕著になることが想定されるため、高齢者介護を支える人材の確保が大きな課題となっております。

このことを踏まえ、令和3年度から5年度までの3カ年計画である「第8期介護保険事業計画・高齢者福祉計画」の策定にあたっては、国の社会保障審議会介護保険部会で示された基本指針に基づき、団塊の世代が75歳以上となる2025年はもちろんのこと、さらにその先の2040年を見据え、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を送ることができるよう、地域の実情に応じた柔軟かつ効果的な介護サービスや福祉サービスの提供、また、近年の災害発生状況や新型コロナウイルス感染症の流行を踏まえて、災害や感染症対策に係る体制整備について、計画的に取り組むために、各種施策やその課題・方針などの協議を重ねて参りたいと考えております。

本町の取り組みとしましては、新聞報道等でご存じの方もいらっしゃると思いますが、今月17日に、介護士を目指す外国人留学生の支援や国際交流の拠点として、旧名川病院検診棟を改修し、「南部町国際交流センター」を開設いたしました。介護福祉学科がある八戸学院大学と連携し、福祉施設事業者が受け入れる留学生の住環境や語学習得のサポートを行い、将来的には本町に就職・定住してもらうことを目指し、介護人材の確保・定着・育成を推進していくところであります。

委員の皆様方には、高い見識の中から、忌憚のないご意見やご助言を賜りながら、計画策定に向けてご協力いただきますようお願い申し上げます。

#### 4. 会長、副会長の選出

南部町介護保険運営協議会第4条により、会長1名、副会長1名を置くこと、また委員の互選により定めるとあるので、委員からの推薦等をお願いした結果、「事務局案があればお願いします」のとの声があり、下記のとおり事務局案を提案し、承認された。

<事務局案> 会長 西村博史 委員（有限会社 サンライズ専務取締役）  
副会長 山田賢司 委員（南部町議会教育民生常任委員会委員長）

#### 5. 諮問

令和2年度は、令和3年度から令和5年度までの3カ年を計画期間とする「第8期南部町介護保険事業計画・高齢者福祉計画」を策定する年度であることから、南部町長が西村会長に協議会の意見を求める諮問書を読み上げ、協議を依頼した。

#### 6. 議事

##### (1) 令和元年度介護保険特別会計決算及び介護保険事業実績について

資料1及び冊子「数字でみる介護保険」に基づき、令和元年度介護保険特別会計決算状況、介護保険事業実績について、事務局より説明。

質問 介護サービスの相談受付で「認知症」が増加しているが、その内容を教えてほしい。

回答 相談者は、家族や近所の方からが多く、「認知症と疑われる行動やサインがあるがどこに相談すればいいのか」「どのように対処すればいいのか」などの内容である。地域包括支援センターの保健師等が、症状の進行にあった対処法や町の支援体制を説明している。  
※出席した居宅介護支援事業所のケアマネジャーから、「認知症の相談窓口を知らない住民が多いと感じている」との意見あり。

質問 介護サービスの苦情が1件あるが、その内容と対応を教えてほしい。

回答 令和元年度は「要介護認定」（区分変更）に関する苦情が1件あり、内容はサービス事業者の説明不足である。対処方法は、苦情を受けた職員がその内容を確認した後、細かく説明して納得された。  
町では、地域密着型サービス及び居宅介護支援事業所に対し年1～2回実施する「集団指導」でも指導を行っている。また事案によっては、直接介護サービス事業所へ連絡し、苦情内容を説明して指導を行っている。

質問 事故報告の内容と町の対応を教えてほしい。

回答 令和元年度は、22件の事故報告があった。内容は「利用者の負傷・誤嚥・誤投薬」が20件で最も多く、残りは「利用者の行方不明」と「食中毒・感染症・結核等」である。  
「利用者の負傷・誤嚥・誤投薬」は、ほとんどが転倒による骨折である。  
町では「南部町介護保険事業者における事故発生時の報告取扱要領」で報告すべき事故の範囲、報告手順、報告先、利用者への対応等を定めている。報告は「介護保険事業者等事故報告書」により書面で行うこととしている。  
また、地域密着型サービス及び居宅介護支援事業所に対し年1～2回実施する「集団指導」でも事故の内容を分析し、事故予防の対策を講じるよう指導を行っている。

質問 高齢者虐待に関する相談と調査結果の内容を教えてください。

回答 令和元年度は、3件の相談・通報があった。内容は「経済的虐待（疑い）」「身体的虐待」「精神的虐待」で、いずれも「虐待ではない」という調査結果であった。

質問 ご近所ふれあいサロン助成事業の内容を教えてください。

回答 この事業は令和元年度から実施し、名川地区3団体、南部地区1団体の4団体が開設、令和2年度は1団体増え5団体が開設し、その費用などの助成を行っている。DVD体操やリースづくりなどによる介護予防やオレオレ詐欺の講話、高齢者の孤独解消のため参加者でお茶会や会食などを行っている。

## (2) 南部町の高齢者を取り巻く現状について

資料2及び冊子「数字でみる介護保険」に基づき、南部町の高齢者を取り巻く現状について、事務局より説明。

## (3) 第8期南部町介護保険事業計画・高齢者福祉計画策定に伴う基礎調査の結果について

資料3及び冊子「第8期南部町介護保険事業計画・高齢者福祉計画策定に伴う基礎調査 報告書（概要版）」「健康とくらしの調査2019年 地域診断 概要\_南部町」に基づき、第8期南部町介護保険事業計画・高齢者福祉計画策定に伴う基礎調査の結果について、事務局より説明。

質問 「1年以内の健診の受診者が多いこと」と「口腔機能低下者割合が少ない」ことが町の強みとなっているが、現状とは異なっているように思われる。町の歯科口腔保健対策の状況を教えてください。

回答 令和元年度の後期高齢者歯科健康診査の対象者は3,608人、申込数は111人、申込率は3.1%、そのうち受診者は46人、受診率は1.3%で非常に低い。今後は受診率向上のためにPRしていく。

質問 従業員の過不足について、不足と感じている割合は87.0%であるが、介護サービス事業所の実態を知りたい。

回答 町内で介護老人保健施設を運営しているが、このアンケートとほぼ同じ結果である。10人退職者があれば7名しか確保できない。その不足分は人材派遣で対応している。特に「介護福祉士」「看護師」の確保が難しい。

## (4) 第8期南部町介護保険事業計画・高齢者福祉計画の策定について

資料4に基づき、第8期南部町介護保険事業計画・高齢者福祉計画の策定の背景や法的位置付け、第8期計画において記載を充実する事項（基本指針）、目次構成、策定スケジュールについて、事務局より説明。

(5) その他 (第2回南部町介護保険運営協議会の開催予定)

日時 令和2年11月5日(木) 午後6時  
場所 南部町健康センター 2階 集団指導室

## 7. 閉会